

教団新報

定価 1部140円(本体133円+共200円)
 予約購読料 1年分 5,000円
 紙代のみ 3,500円
 振替 00140 9 145275
 本紙を購読ご希望の方は、前金を
 そえて、お近くのキリスト教書店
 へお申し込み下さい。
 教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
 169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
 日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546
 FAX 03(3207)3918
 発行人 内藤留幸
 編集主筆 竹澤知代志
 印刷所 株式会社きかんし



教師を立てる厳かな任務に仕えるべく

秋季教師検定試験

教師の働きと両立困難な中でこそ

2009年秋季教師検定試験が9月15日(火)〜17日(木)、大阪会場(大阪クリスチャンセンター)において行われた。

受験者総数は93名。試験直後に行われた検定委員会での学科試験判定の結果は次の通りである。

正教師試験は64名が受験し、合格者が33名、保留者が23名、不合格者が8名であった。また補教師試験は25名が受験し、合格者が2名、保留者が5名、継続者が17名、不合格者が1名であった。

保留者とは、学科試験の結果が合格点にわずかに及ばなかった受験者で、レポ

日常の研鑽を積むことが

ートが課せられ、後日そのレポートによる再判定を受ける者のことである。

また継続者とは、主にコースにおいて、複数年かけて補教師試験を受験する者の中で、次回以降も受験する必要がある者のことである。

今回はさらに、他教団からの教師転入志願者4名の審査を行った。(正教師2名、補教師2名)。

秋季の教師検定試験は、正教師試験の受験者が多くなる。受験者は、既にそれぞれに備わった場において、日々宣教の業に励む中で試験の準備をすることに、教会・伝道所の主任

担任教師、あるいは担任教師としての働きと両立することには困難な面があると思われる。

しかし、検定委員会は、提出物の課題・学科試験の問題のいずれにおいても、毎回、基本的なことを求めてきた。

つまり、教師として宣教

にあたる時、どうしても弁えておかなければならない事柄を、問ってきたということである。

事前に提出を求められる聖書釈義・説教や論文課題は、現場の多忙を理由に諦めてしまわずに、工夫して時間を作り、真摯に取り組んで欲しい。

としてどのように立つかという神学的実存に関わる問いであったにもかかわらず、参考書をまとめただけのような神学的思索に欠ける答案が多く見られたことは残念であった。

教会史・教理史については、近年、よい参考書も出ているので、ひと通りきちんと読んで、歴史の流れを押さえることが大事である。特に今回は、学科試験の結果において、よく備えをして臨んだ人とそうでない人の違いが顕著に現れた。

か、あまり準備していないと思われる答案も多い。参照所が的外れのものもあり、どこに何が書かれていたのか事前にひと通り読んだ、頭に入れておく必要がある。

主任担任教師になれば、法規に基づき事務処理ややり取り、どこに何が書かれていた、また、教会に仕えるために大事な学びであることを弁えて準備して欲しい。

学科試験後の個人面接に先立ち、面接の1日目と2日目に全体会が行われた。最初に各委員の紹介、次いで倉橋康夫委員長が挨拶し、今回の試験全般について説明した。その中で、委員長は現教師検定委員会の検定方針を説明し、特に教憲第9条の「神に召されて正規の手続きを経て献身した者」について丁寧な説明がなされた。

その後、質疑応答の時間が持たれたが、受験者の中から、試験時間に参照すべき配布される「宗教法人法」および希望者に配布される聖書の文字が小さくて読みにくかったため、配慮を求める声があった。その



教会に仕えるための学びが試されるとき

後の委員会で、今回の試験からの対応について相談した。

教会と教団全体にとって、教師を立てるといふことは極めて重要な課題であり、当委員会に課せられている責任の重大さを思う。主の召しに答えて教師として立つ人たちが多く起こされることを祈るものである。

(東野尚志報)

講評

日本基督教団の教会的な任務で重要なものの一つが、教団の教師を立てることです。教師検定委員会はそのための実務を担っています。検定委員自身が現任地を持っている教職です。

従って、試験を実施するに際して、伝道者としての同労者の誕生を心から願っています。

受験者に求められることは、神学的・基礎的な知識と思考力です。今回は秋季試験でしたので、正教師受験者が多くおりました。その結果から感じたことは、神学的な思考力の不足が目立ったことです。

しかし、これは日常のみ言葉の奉仕における研鑽を積むことによって達成できることだと思えます。

聖書研究の準備、説教の準備に、手を抜かないで取り組んで頂きたい、と感じました。

また、提出物(論文、釈義と説教)は期限を守るよう心掛けて下さい。

(倉橋康夫)

2009年秋季・正教師検定試験問題

教憲教規および諸規則・宗教法人法(60分)

次の2題に答えてください。

1. 宗教法人の管理をめぐって、宗教法人法に基づき、重要な点を三点あげて述べてください。
2. 教憲教規は教区をどのように規定し、教区の役割をとらえていますか。また教区の将来の在り方についてあなたの考え方を自由に述べてください。

旧約聖書神学(60分)

次の2題について答えてください。

1. イスラエルの知恵についてテキストをあげて述べてください。
2. 申命記の内容と神学思想について述べてください。

新約聖書神学(60分)

次の3題のうちから2題を選んで答えてください。

1. マルコによる福音書の神学について
2. ヨハネによる福音書の「聖霊」について
3. パウロにおける「福音と律法」について

教会史(60分)

次の2題に答えてください。

1. ニカイア・コンスタンティノポリス信条について、その特徴について述べてください。(40点)
2. ~ のうち、3題について簡潔に説明してください。(20点×3)
 ルターの「宗教改革の三大文書」
 ユグノー戦争
 メソヂスト運動
 明治初期における「公会」

学科試験後の個人面接に先立ち、面接の1日目と2日目に全体会が行われた。最初に各委員の紹介、次いで倉橋康夫委員長が挨拶し、今回の試験全般について説明した。その中で、委員長は現教師検定委員会の検定方針を説明し、特に教憲第9条の「神に召されて正規の手続きを経て献身した者」について丁寧な説明がなされた。

その後、質疑応答の時間が持たれたが、受験者の中から、試験時間に参照すべき配布される「宗教法人法」および希望者に配布される聖書の文字が小さくて読みにくかったため、配慮を求める声があった。その

主任担任教師になれば、法規に基づき事務処理ややり取り、どこに何が書かれていた、また、教会に仕えるために大事な学びであることを弁えて準備して欲しい。

学科試験後の個人面接に先立ち、面接の1日目と2日目に全体会が行われた。最初に各委員の紹介、次いで倉橋康夫委員長が挨拶し、今回の試験全般について説明した。その中で、委員長は現教師検定委員会の検定方針を説明し、特に教憲第9条の「神に召されて正規の手続きを経て献身した者」について丁寧な説明がなされた。

その後、質疑応答の時間が持たれたが、受験者の中から、試験時間に参照すべき配布される「宗教法人法」および希望者に配布される聖書の文字が小さくて読みにくかったため、配慮を求める声があった。その

三 国 間 協 議 会 主 題 「 平 和 」 を 再 確 認

韓 国 協 約 委 員 会 、 韓 国 訪 問

韓国協約委員会は、9月14日から16日まで、韓国訪問をした。

それは7月27日、スイス・韓国協約(合同)委員会の決定に基づいて、来年度の三 国 間 協 議 会 開 催 を 視 野 に 見 据 え つ つ 、 そ れ が よ り 実 り 有 る も の に な る こ と を 期 待 し て の 、 ま す は 顔 つ な ぎ と よ り よ い 関 係 の 確 立 の た め で あ っ た 。

韓国協約委員3名(委員 長・石田周介、書記・高田和彦、朴美愛)は、世界宣 教 担 当 事 務 方 2 名 (石 丸 泰 樹 幹 事 、 田 輝 樹 職 員) と 共 に 韓 国 の 協 約 相 手 で あ る

3 教 団 を 訪 問 し た 。 15 日 一 日 で 、 慌 た だ し く 韓 国 基 督 教 長 老 会 (P R O K) 、 基 督 教 大 韓 監 理 会 (K M C) 、 大 韓 イ エ ス 教 長 老 会 (P C K) の 3 教 団 事 務 局 を 訪 問 し た 。 石 田 委 員 長 が 来 訪 の 目 的 と 三 国 間 協 議 会 へ の 積 極 的 な 出 席 、 貢 献 を 依 頼 し た 。

す で に 大 筋 で 確 認 さ れ て いる 主 題 が 「 平 和 」 で あ る こ と が 再 度 確 認 さ れ 、 そ れ ぞ れ に 好 意 を も っ て 迎 え ら れ た 。

さ ら に 展 望 し て 東 ア ジ ア や 民 族 間 の 和 解 に 基 づ く 「 平 和 」 は ま さ に タ イ ム リ



ベ・テジン PROK 総幹事(前列左から3人目)と

「なテーマであることを覚え、送り出してくれた教団事務局の配慮を感謝せざるを得なかった。」

更に日本の「憲法九条」の存在意義についての積極的な言及が、韓国側から語られたことは驚くと共に、評価すべきであろう。

日本の平和憲法、とりわけ九条のプレゼンスは、戦後60年にわたつての東アジアに与えた意義の深さは、

それを空気のようには思ってきたわたくしは日本人の想像以上の価値があるのだと思ふ。

さらに、3 教会の関心の違いによる課題についての言及もあつたり、好意的に迎えていただきお訪ねした意義があつたと思ふ。日韓の協約に基づいて関係を維持するだけでなく、更に具体的に発展させていくことに、それぞれに合意を得る

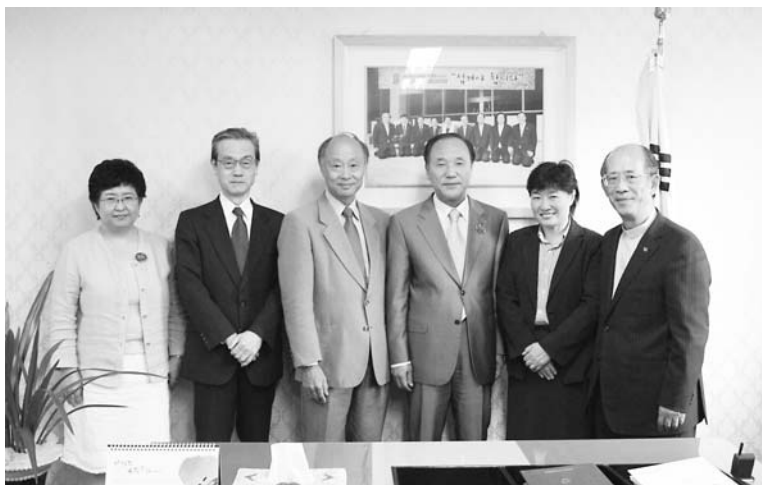
予定外の収穫は、この度 W C C 理事会において 2 0 1 3 年 の 総 会 開 催 が 韓 国 釜 山 に 決 定 し た 。 そ の 感 謝 祝 賀 会 が 、 わ た し た ち の 帰 国 予 定 の 1 6 日 の 昼 に 行 わ れ る こ と を 聞 き 、 祝 意 を 述 べ た の で あ る が 、 そ の 会 に 急 遽 特 別 に 招 待 し て 貰 う こ と に な っ た 。

わたしたちも祝賀会場のホテルに駆け、1000名の方々と共に祝いの席に列席することができ、思いがけず隣国日本の教会の代表として祝意を表すことができたのは、幸いなことであつた。

(田 和 彦 報)



イ・キュハク KMC 監督会長代行(中央)と



ジョ・ソンギ PCK 総幹事(右から3人目)と

日 本 で の 活 動 が 円 滑 に い く よ う に

第 2 回 宣 教 師 支 援 委 員 会

第36総会期第2回宣教師支援委員会が、9月9日(水)14時~17時、教団会議室において開催された。

出席者は、今橋朗委員長、日本聖書神学校・杉森耀子(小田原十字町教会)・永嶺雄三(女子学院)の各委員、宣教師支援委員会は教会

今年度は関東に赴任する宣教師が多いため、新任6名に対して、11月に東京にて行うこととした。

親睦と情報交換、コミュニケーション形成のよい機会となっている。

来年は3月25日(木)~27日(土)を候補として会場を選定することとした。

運営については4~5名の宣教師での企画委員会を組成し、そこでテーマなどを議論願うこととした。

2009年はその内容を一部加除修正して、差換え部分のみ昨年度の配布先に

9月末に発送することにした。《新たに宣教師派遣を希望、もしくは検討する学園からの要請があれば2009年度版を送付いたします。》

こ の 秋 、 3 名 の 宣 教 師 が 働 き を 開 始

第 2 回 宣 教 師 人 事 委 員 会

去る9月10日(木)、教団B会議室で、第2回宣教師人事委員会が開催された。

報告事項として、世界宣教師会のものにある各委員会の報告、事務局訪問者との面談報告等がなされた。

主な協議事項として、北米及びその他の地域からの宣教師受け入れの承認、任期延長等、受け入れ宣教師に関する人事事項を取り扱

れほと多くの信者たちの祈りと支えがあるかと思う時、主のみ業に大きな畏れと感動を覚えざるを得ない。

また、神から委ねられた賜物を捧げて仕える宣教師の働きを通して、受け入れる側の伝道の場、また教育の場が、あふれる主の祝福を味わうことができるために、共に祈りをもって仕えていきたいと願うものであ

宣教師を送り出す派遣元の教団、諸教会もそれぞれが困難な課題を抱えている。

特に世界的経済不況の下、これまで以上に厳しい状況の中で宣教師が派遣されてきており、そのために任地変更を余儀なくされるケースも生じている。

我々受け入れ側の姿勢や、対応のあり様が、今改めて問われていると言え

①新任宣教師オリエンテーション

去る9月10日(木)、教団B会議室で、第2回宣教師人事委員会が開催された。

報告事項として、世界宣教師会のものにある各委員会の報告、事務局訪問者との面談報告等がなされた。

主な協議事項として、北米及びその他の地域からの宣教師受け入れの承認、任期延長等、受け入れ宣教師に関する人事事項を取り扱

れほと多くの信者たちの祈りと支えがあるかと思う時、主のみ業に大きな畏れと感動を覚えざるを得ない。

また、神から委ねられた賜物を捧げて仕える宣教師の働きを通して、受け入れる側の伝道の場、また教育の場が、あふれる主の祝福を味わうことができるために、共に祈りをもって仕えていきたいと願うものであ

宣教師を送り出す派遣元の教団、諸教会もそれぞれが困難な課題を抱えている。

特に世界的経済不況の下、これまで以上に厳しい状況の中で宣教師が派遣されてきており、そのために任地変更を余儀なくされるケースも生じている。

(岡村恒報)

事 務 局 報

教 師 異 動

西那須野	就代 福本光子
平塚	就主 西田直樹
御器所	就代 岡崎 晃
安来	就代 星野 健
芦別	就代 渡部 信子
調布柴崎	就代 芳賀 康祐
	就代 山本 光一
	就代 織田 信行

募 集 《 管 理 組 合 主 事 》

職 種 会 館 管 理 事 務

◆ 年齢 65 歳 程 度 以 上

◆ 勤 務 8 : 00 ~ 16 : 30

◆ 休 日 土 ・ 日 祝 日

◆ 給 与 18 万 円 以 上 、 賞

与 あり (詳 細 は 要 綱 に

よ る)

日 本 キ リ ス ト 教 会 館

東 京 都 新 宿 区 西 早 稲 田

2 - 13 - 18 (東 西 線 早

稲 田 駅 歩 5 分)

◆ 応 募 ・ 問 合 せ 0 3

1 - 3202 - 10543

日 本 基 督 教 団 計 良

年金局資産運用益4千万円超

第1回全国財務委員長会議



有澤禧年局長、厳しい出版現状を説明

第36総会期第1回全国財務委員長会議が9月14日、15日に教団会議室で開催された。開会挨拶で、伊藤瑞男予算決算委員長は沖繩教区の参加がなかったことに心が痛むと述べてから、各教区の日頃の協力に対する謝意を表した。

第1日目は、最初に各教区の報告で、北海教区から九州教区まで順番に行われた。教勢が衰退するなかで、多くの教区が互助活動を活発に行うことにより各教区を支えている姿が共有された。

2日目は、最初に出版局からの報告で、08年度の総売り上げは前年比2千4百万円減の4億3千7百万円、特に書籍および定期刊行物の販売の落ち込みが大きく、経費削減や教会音楽の売り上げ増があっても約1千万円の営業損失が発生したとの説明がなされた。

続いて年金局から08年度事業報告ならびに決算書の説明があった。謝礼金助定、退職年金助定は、収入が支出を上回ったこと、また厳しい世界的経済情勢にもかかわらず資産運用益は、4千万円を超えたことが報告された。この結果09年度の退職年金積立額は39億7千万円となった。両局からの報告の後質疑に移り出版局の今後の経営に関する質問が数名の参加者からあった。その後、教会負担金と教会の状況のテーマで、奥羽教区、西東京教区、九州教区の3教区から資料に基づき詳細な報告がなされた。最後に伊藤瑞男委員長の閉会挨拶をもって会議を終了した。

(小平正宣報)

「ベッテルハイムと琉球伝道」で発題

第3回宣教委員会



ベッテルハイム当時の琉球の歴史認識を学ぶ

第36総会期第3回宣教委員会が9月15日(火)16日(水)、教団会議室にて開催された。小西望委員長による開会挨拶をもって開会。初めに具志堅篤書記による発題「ベッテルハイムと琉球伝道」があった。

1846年に琉球を訪れた英国の宣教医ベッテルハイムの働きを紹介。彼の4つのヴィジョンのうち学校設立の夢は叶わなかったが、伝道、医療、聖書翻訳といった働きが約8年の滞在期間中多くの困難の中で展開された。

ベッテルハイムが訪れた当時の琉球(近世琉球)についての歴史認識に関する最新の研究成果に基づいて「日本伝道150年」への反対を唱える立場の歴史認識のベースとなる伊波普猷の琉球史観、つまり、アイデンティティ喪失の奴隷状態の琉球とは異なる見解を述べた。

当時の琉球は幕藩体制と中国との冊封朝貢関係の狭間(従属的「重朝貢」)にあつて独自の国家を維持していたということである。薩摩侵攻(1609年)後

負担金1%減・支出削減予算

第3回予算決算委員会

第36総会期第3回予算決算委員会は、9月14、15日の両日、2日間に亘って開催された全国財務委員長会議の前後に開催された。主たる議題は、2010年度予算案の編成であった。定例の総幹事報告では、7月の常務委員会2名の幹事が退職したこと、後任に藤盛勇紀幹事と道家紀一幹事が、8月31日開催の常任委員会で承認を受け着任したことが報告された。

2010年度経常会計予算案は、諸教会の財政状況を考慮して、収入で教区の負担金を前年度に引き続き1%の268万円減とし、それに対応する支出削減をいれて可決された。原案に

台湾8号台風被害について等協議

第3回社会委員会

9月7日、9日、第36総会期第3回社会委員会が開催された。

今回は平和をテーマにヒロシマ・イワクニのフィールドワークを行った。

1日目は広島を訪れ、原爆ドーム、原爆資料館を見学し、その後公園内の碑めぐりをした。2日目は岩国へと移動し、岩国基地を視察した。

視察後、岩国教会において委員会を行った。釜土達雄委員による開会挨拶をもつて委員会を始めた。今回から社会事業同盟の推薦を受けて社会委員となった原

田史郎教師(南房教会)から挨拶を受けた後、議事にいった。2回委員会議事録を書き読み上げ、一回承認した。続いて担当幹事及び担当職員より教務・業務

は、支出縮小のためにNC分担金支出の減額、沖繩教区宣教連帯金の減額があったが、相手方への影響を考慮して、前者の減額は一年遅らせて2011年度実施とすること、後者は40万円減にすることが決議された。収益事業会計は、貸借料の減収、センター分担金の増収などを織り込んで、前年度予算総額とほぼ同額の予算案が承認された。

第2回常務委員会で決算書をつまみやすくなるようにとの要望があつたことについて協議がなされ、具体案を常任予決で作成することと決定した。

その他、出版局から教会で使用できる会計ソフトの販売計画があり、その推薦を決定した。また、前委員

当初11月開催予定の「宣教方策会議」は2010年3月1日(月)2日(火)に変更され、今、日本基督教団の教会論を確認する(教憲に示された教会観)を主題に掲げ富士見町教会を会場に行われることが決定された。

(具志堅篤報)

8号台風被害について協議された。第2回社会委員会において、海外支援についてはAUCT(Action by Churches Together International)経由の募金(自然災害)を原則とすることを申し合わせていたが、宣教協約を結んでいる相手なので、世界宣教委員会に問い合わせてから、必要に応じて見舞金を送金することとした。

ヒロシマ・イワクニフ

「ベッテルハイムと琉球伝道」で発題された。第3回宣教委員会は、9月15日(火)16日(水)、教団会議室にて開催された。小西望委員長による開会挨拶をもって開会。初めに具志堅篤書記による発題「ベッテルハイムと琉球伝道」があった。

1846年に琉球を訪れた英国の宣教医ベッテルハイムの働きを紹介。彼の4つのヴィジョンのうち学校設立の夢は叶わなかったが、伝道、医療、聖書翻訳といった働きが約8年の滞在期間中多くの困難の中で展開された。

ベッテルハイムが訪れた当時の琉球(近世琉球)についての歴史認識に関する最新の研究成果に基づいて「日本伝道150年」への反対を唱える立場の歴史認識のベースとなる伊波普猷の琉球史観、つまり、アイデンティティ喪失の奴隷状態の琉球とは異なる見解を述べた。

当時の琉球は幕藩体制と中国との冊封朝貢関係の狭間(従属的「重朝貢」)にあつて独自の国家を維持していたということである。薩摩侵攻(1609年)後

消息



河田彌太郎氏(隠退教師)

3月12日、逝去。86歳。東京都に生まれ、51年日本聖書神学校を卒業、52年羽大塚教会に赴任、三春教会を経て、60年から鏡石教会を牧会した。遺族は、妻・ケイ子さん。

訂正・お詫び
4684号3面 事務局報(教師異動)「内丸教会就(主)小栗義忠」は「内丸教会 就(代)小栗義忠」に、お詫びして訂正いたします。

(上森俊明報)

にじのいえ信愛荘起工式

2009.10.5

◆ 合併に伴い、平屋建て旧館を建て替え

隠退教職が安心して過ごせるように

にじのいえと東京教区が西東京教区の協力を得て運営する信愛荘が合併、名実共に日本基督教団のセンターとして2010年春より発足する。

少子高齢化社会の渦に巻き込まれて、教勢の衰えることが分かっていて、未来永劫存続しなければならぬ隠退教職ホームのため、に恵を絞らなければならなかった。

両ホームとも諸教会の信徒によって支えられなければ、何処からもその原資が出ない。

同じ信仰のもと、同じ志と目的を持った両施設が一つとなり、これまで行ってきた事業を互いに大切にしようことを決めた。

このために既に4年の歳月を要して、漸く本日に漕ぎ着けている。合併特設委員会は昨年夏前より都合20回の委員会を重ねた。今は何も心配することはなく、ただこの事業を抜かりなく果たすことで、間もなく一定の役目を終え、新しい管理運営委員会に引き継ぐ時を迎える。

全てのことを最善に運ばせて戴くには主の助けを得なければならぬ。また、このことが完成する

10月5日午前11時、青梅市長長にある従来の信愛荘の一部が取り壊され更地となった。画で、にじのいえ信愛荘B棟改築工事起工式が執り行われた。強い台風が接近中、天候が心配されたが、式を終えるまで何とか持ち堪え、式が終わると同時に小雨となった。

最初に鍵入れを行った長崎哲夫合併特設委員長(東京教区議長)の、エイと大きな声が、建築として募金に向かう気概を表すかのよう印象的であった。

合併・建築の意義を雄弁に語っている長崎委員長による式辞を、以下に抜粋要約する。

2009年は、1549年(天文18年)フランシスコ・ザビエル鹿児島上陸460年、1859年(安政6年)プロテスタント宣教師・ヘボン、フルベッキ来日150年に当たる祝賀の時である。この記念事業として、これまで日本基督教団全国婦人会連合の管理運営下にあった女性教職隠退ホーム

委員、工事関係者そして信愛荘居住者で起工式



合併特設委員と工事関係者



にじのいえ信愛荘B棟工事・募金計画概要

- ★総工費：2億円 鉄筋コンクリート2階建て
- ★概算予算：工事費1億9千万円+諸経費 計2億円
- ★資金計画：手持ち資金1億5千万円 募金額5千万円 計2億円
- ★行程：着工2009年9月、竣工予定2010年6月
- ☆募金目標額：5千万円(全国の教会によびかけます)
- ☆募金期間：2009年6月～2011年5月
- ☆送金方法：郵便振替 00140-0-125376

日本基督教団信愛荘(にじのいえ)信愛荘合併建築献金)
みずほ銀行 早稲田支店 口座番号(普)2218231
宗教法人日本基督教団にじのいえ信愛荘

第49回「キリスト教教育主事」認定試験公告

第49回(2010年)「キリスト教教育主事」認定試験を次のとおり行います。

◆受験願書提出期限 2009年12月15日(月)

◆論文提出期限 2010年2月19日(金)

◆試験科目 八の論文・教団教育委員会に提出

◆試験科目 筆記試験 日本基督教団教憲、教規および諸規則(60分)

◆試験科目 面接 400字詰原稿用紙 15～20枚

◆試験科目 口頭 400字詰原稿用紙 15～20枚

◆試験科目 筆記試験 日本基督教団教憲、教規および諸規則(60分)

◆試験科目 論文 400字詰原稿用紙 15～20枚

◆試験科目 面接 400字詰原稿用紙 15～20枚

◆試験科目 口頭 400字詰原稿用紙 15～20枚

◆試験科目 筆記試験 日本基督教団教憲、教規および諸規則(60分)

◆試験科目 論文 400字詰原稿用紙 15～20枚

◆試験科目 面接 400字詰原稿用紙 15～20枚

◆試験科目 口頭 400字詰原稿用紙 15～20枚

◆試験科目 筆記試験 日本基督教団教憲、教規および諸規則(60分)

◆試験科目 論文 400字詰原稿用紙 15～20枚

◆試験科目 面接 400字詰原稿用紙 15～20枚

◆試験科目 口頭 400字詰原稿用紙 15～20枚

◆試験科目 筆記試験 日本基督教団教憲、教規および諸規則(60分)

【日本プロテスタント伝道150年子ども(こども)】

「日本プロテスタント伝道150年子ども(こども)」(東京教区東支区)が、9月6日午後、銀座教会に、13教会308名(内子ども120名)が集い開催されました。

この行事はプロテスタント日本伝道150年を覚え、次なる200年に向けた伝道の働きを子どもたちへ託すことを目指して企画したものでした。



第1部の讃美歌の伴奏が始まると日野原重明先生が会場に現れ、両手を挙げての指揮、続いて「命」についての50分間の授業を展開してくださいました。

第2部は、教会毎の出席者の紹介マジック系魚川初穂姉：銀座教会員、ベルクワイアの演奏(番町教会8名)、腹話術(春風みやこ姉：ロゴス腹話術研究会)の実演に目を見張り、歓声をあげて



第3部は、5・6階に移り教会別のテーブルで銀座教会手作りのおやつを戴き、4時過ぎ、それぞれ帰途につきました。

子どもたちにとって大勢の間が教会には居ることを知る貴重な機会となりました。緊張して聞いた日野原先生のお話しなど、この日のことが何時までも心に残るよう願っています。

伝道協力の輪を広く

去る7月8日・9日パシフィコ横浜にて行われた「日本プロテスタント宣教150周年記念大会」は3つの集いにほぼ1万5千人ほどが参加した。

宮島聖会に招かれ講師をつとめさせていただいた。ここでも教団への信頼と期待を感じた問題は、それにとつて応えていくかだ。教団の内側で一致がないのに、他教派との協力など無理だと考えるのであろうか。

逆であると思う。他教派・他教団との交わり、伝道協力の体験によって改めて内なる教団自身の現状を見直し、課題をどうえなさせられていくのではないのか。外から内へこの線をもあたらせて行きたい。(教団議長 山北宣久)